

各 位

会 社 名 株式会社東日本地所
(コード番号 139A TOKYO PRO Market)
代 表 者 名 代表取締役社長 黒岩 主信
問 合 せ 先 常務取締役経営管理本部長 山田 義夫
T E L 048-711-7371
U R L <https://higashi-nihonjisho.com/>

東京証券取引所 TOKYO PRO Market への上場目的の開示

当社は、2024年2月27日付で株式会社東京証券取引所 TOKYO PRO Market へ上場いたしました。

今般、東京証券取引所からの要請に基づき、当社の上場目的及びその進捗状況、並びにその後のさらなる成長に向けた施策について、追加の情報をお知らせいたします。

1. 上場の目的

当社は、知名度・信用力向上を主な目的に TOKYO PRO Market に上場いたしました。今後は上場による効果を生かして、企業規模・業績のさらなる拡大を図り、一般市場へのステップアップを目指してまいります。

現在までのところ、この上場による知名度・信用力向上の効果は、採用活動等において発揮されており、顧客からの信頼感の醸成、上場前と比較して新卒者の採用が年間あたり10~15名増加、また、銀行引受けの私募債の発行、コミットメントラインの設定等、成果に着実に繋がっております。

2. 追加的な情報開示

(1) 中期経営計画に基づく成長目標・成長戦略

当社は、「施主様に対する受注から賃貸管理・アフターフォローまでのワンストップサービスの提供」及び「安全・安心に配慮した戸建て建築の請負」を事業の柱としております。今後は、建築品質及び施工管理体制の強化、賃貸管理・リフォーム等を含む継続的なサービス提供体制の充実を図ることで、顧客基盤の拡大と収益機会の多様化を進め、中長期的な企業価値の向上に取り組み、その過程として一般市場への上場を目指してまいります。その他、具体的な施策は次のとおりであります。

・東京圏を中心とした営業地域の拡大、具体的には、2029年8月期までに現在の5支店から7支店へ拡大を進める計画です。

・事業基盤の拡充、人材確保を目的に賃貸事業及び技術領域の補完のため、M&Aの実行を慎重且つ機動的に検討を進めます。

これらの実現にあたり、TOKYO PRO Market 上場による信用力向上を生かし、成長に必要な資金を銀行借入等により調達するほか、知名度の向上による営業地域の拡大及び新規取引先の開拓、インセンティブ・プラン(ストック・オプション、持株会等)の導入による人材の確保及び既存人材の定着を企図しております。

(2) 一般市場への上場目標時期

当社グループは、ローリングによる中期経営計画を見直しておりますが、2029年前後での連結売上高 80 億円以上を目指しております。当社の一般市場への上場目標時期において、2029年に係わらず社内体制の準備等が整い次第、一般市場への上場を目標としております。

(3) 上場予定市場

上場予定市場は現時点では決まっておりませんが、(1)項に触れているように当社は中長期的な企業価値の向上を目指した経営を推進していく所存であり、東京証券取引所スタンダード市場のコンセプトと合致していることから、東京証券取引所スタンダード市場への上場を想定しております。

(4) 上場準備スケジュール

TOKYO PRO Market 上場後は、監査役会設置会社への移行、会計監査人の選任、内部管理体制の再構築並びに内部統制の充実、コンプライアンス体制の整備等の推進を図っております。また、コーポレート・ガバナンス体制、リスク管理体制、適時開示及び IR 体制の一層の充実に取り組んでまいります。

(注) 本開示に記載された内容及びスケジュールは、現時点における当社の認識及び予定に基づくものであり、当社の今後の事業展開または業績等を確約するものではないことを予めご了承ください。

以上